

歯科材料 5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 高分子系ブラケット接着材及び歯面調整材
JMDN コード：31750002

トランスボンド™ XT プライマー

【禁忌・禁止】

本材はアクリレート類に過敏性を示す患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 原材料：TEGDMA、Bis-GMA、その他
2. 形状：下図に示す。本材は液状の光硬化型プライマーである。



3. 原理

粘性の低い前処理材をエナメル質に塗布して、濡れ性の向上等の接着に適した状態に改質するプライマー処理を行う。

【使用目的又は効果】

歯列矯正用ブラケットの歯牙もしくは歯科修復物への合着又は接着に用いること。

【使用方法等】

1. 歯面の前処理
 - 1) 歯面をフッ素や油を含まない歯面研磨材等で清掃し、水で洗い流す。歯面に唾液が付かないように、コットンロール等で防湿する。
 - 2) オイルを含まない乾燥したエアード、乾燥させる。
2. エッチング
 - 1) 歯面に使用するエッチング材の添付文書に従い、エッチング材を塗布する。
 - 2) エッチング後、歯面をよく水洗し、完全に乾燥する。
3. プライマー処理
 - 1) 対象となる歯を乾燥する。
 - 2) ボンディングする歯面にブラシで様にプライマーを薄く塗布し、弱いエアードで乾燥させる。
4. 接着（本材塗布後の工程）

使用する光重合接着材の添付文書に従い、ブラケットを接着する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - 1) 眼や皮膚への接触を避けること。使用する際には手袋、保護メガネ等の適切な保護具を着用すること。
 - 2) 本材に含まれるアクリレート類によりアレルギー反応が生じた場合、使用を中止し、直ちに患者に医師の診断を受けるように指示すること。
 - 3) 本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
 - 4) 粘膜、肌に触れてしまった場合は、触れた場所を石鹸と水で洗うこと。もし刺激が続く場合には、医師の診断を受けること。

- 5) 万一眼に入った場合には、直ぐに大量の流水でよく洗浄すること。もし刺激が続く場合には、医師の診断を受けること。
2. その他の注意
 - 1) 【保管方法及び有効期間等】に記載されていない保管方法による製品の劣化、又は不具合の発生は、全て術者の責任とする。
 - 2) 【使用方法等】に記載されていない使い方による破損、欠け、脱落、錆、曲がり等の不具合の発生は、全て術者の責任とする。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
 - 1) 2℃～27℃で保管すること。
 - 2) 歯科の従事者以外が触れないよう術者の責任のもとに適切に保管・管理すること。
 - 3) 温度が上昇するところ並びに直射日光や強い光が当たるところには置かないこと。
 - 4) ユージノールを含む製品の近くで保存しないこと。
2. 有効期間
包装に記載。[自己認証（製造元データによる）]

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

- * 名称：スリーエム ジャパン イノベーション株式会社
** TEL：0120-296-303（カスタマーコールセンター）

外国製造所の国名及び製造業者の名称

- ** 米国、スリーエム ヘルスケア ユーエス オプコ エルエルシー
(3M Healthcare US Opco LLC)

トランスボンドは 3M 社の商標です。